

新年明けましておめでと、ございます。

皆さまにおかれましては、すがすがしい初春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、旧年中は市政に対し温かいご支援・ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

昨年10月に市民の負託を受け、再び市長としての重責を担うこととなりました。

昨年は、県内で45年ぶりの国民体育大会と初めての全国障害者スポーツ大会の開催、「大村の郡三踊（寿古踊・沖田踊・黒丸踊）」の国の重要無形民俗文化財指定、「古賀島スポーツ広場」のオープンなどがありました。特に、これまで「2核1モール構想」として中心市街地の活性化に取り組んできた2つの目の核となる「市民交流プラザ」のオープンが、中央商店街に人を呼び込み、子どもたちの歓声や多くの皆さまの笑顔があふれるようになりました。

さて、今年は、開設63周年を迎えるボートレース大村が、3月に新装オープンいたします。また、5月には「SG第42回ボートレースオールスター」が開催されます。引き続き、収益の増加に努め、子育て支援をはじめ市民の福祉の向上のために役立ててまいります。

さらに、本市の今後の発展に欠くことができない「新幹線を活かしたまちづくり」、「国道34号大村・諫早間4車線化新規事業

化」、「県立・市立一体型図書館建設」、「新工業団地造成」、「新市立大村市民病院建替の着工」など、大型プロジェクトを着実に歩み進めてまいります。

今年も、「市民が主役」「対話の市政」を基本に、「日本でもっとも住みたくなるまち」、「福祉のまち日本」を目指して全力を尽くしてまいりますので、引き続き変わらぬご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

結びに、いにしえより多良の峰から曙光がさし、あまねく光の注ぐ郷土が、今年も穏やかで、市民の皆さまにとりまして幸多き一年となりますことを祈念申し上げます。年頭のごあいさついたします。



平成27年元旦
大村市長 松本 崇

2015
迎春

新年のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。

皆さまには、輝かしい新春を健やかに
迎えのこと心からお慶び申し上げます。
また、日頃から、市政の推進や議会活動に
対し温かいご理解とご協力を賜り、厚く
お礼申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、市政
においては、大村の郡三踊（寿古踊・沖田
踊・黒丸踊）の国指定重要無形民俗文化
財への指定や、古賀島スポーツ広場・市民
交流プラザのオープンなど、明るい話題も
ありました。

しかしながら、景気の先行きが不透明
な中、地方を取り巻く環境は依然として
厳しい状況が続いており、本市におきまし
ても、今後、多様化する行政需要や急激な
社会情勢の変化への対応など、厳しい行財
政運営を強いられることが予想されます。

このような時こそ、二元代表制の翼を
担う私も市議会は、市政のさまざまな
課題を積極的に発信するとともに、「大村
市にとって真に必要な政策とは何か」を常
に考え、皆さまの声を的確に市政に反映さ
せるという重要な役割をより一層果たして
いかなければなりません。

こうした中、市議会では、これまでも市
民の皆さまにわかりやすく開かれた議会
を目指し、市民と議会のつどいなどを通じ
て市政の情報発信に努めてまいりました。

新たな情報発信手段として昨年の9月定
例会から、インターネットによる本会議の
ライブ中継を開始したところです。

今後とも、議会活性化に取り組みな
がら、市民の皆さまの信頼と期待に応えられ
るよう、議員一人ひとりがその責務を自覚
し、より一層の自己研鑽^{けんさん}に努め、本市の発
展のために、全力を傾けてまいる所存であ
ります。

どうか、本年も市議会に対し、さらなる
ご理解、ご協力を賜りますようお願い申
し上げますとともに、皆さまにとって今年一
年が実り多い年でありますことを心から
お祈り申し上げまして、新年のごあいさつ
いたします。



平成27年元旦
大村市議会議長 田中 秀和